

令和3年度学校関係者評価 報告書

2022年4月2日

専門学校日本マンガ芸術学院

評価期間

自：令和3年4月1日

至：令和4年3月31日

令和4年度 学校関係者評価委員会

日時 令和4年4月2日(土) 10:00～11:00

場所 専門学校日本デザイナー芸術学院4階 404教室

学校関係者評価委員(出席者)

池内 裕史 様 (株式会社J S コーポレーション中部支社 支社長)

鈴木 貴之 様 (日本語・外国語学校 I.C.NAGOYA 校長)

山本 武司 様 (株式会社クイントエッセンシャル 代表取締役)

浅井 悠介 様 (アライブ株式会社 アートディレクター / 卒業生代表)

成 光雄 (学校法人敬道学園 学校長)

山内 雄司 (学校法人敬道学園 教務課教務長)

下雅意 善規 (学校法人敬道学園 教務課所属)

小原 桃子 (学校法人敬道学園 教務課所属)

井上 智基 (学校法人敬道学園 教務課所属)

鈴木 ルリ (学校法人敬道学園 教務課所属)

大本 周平 (学校法人敬道学園 事務長)

・開会

・校長挨拶と学校概要説明

・出席者紹介(評価委員、学校教職員)

・自己評価結果の説明とその評価

1. 教育理念および学校運営について [成校長]

2. 2021年度教育活動とその成果 [各コース教務担当]

3. 学生支援について(修学支援、キャリア支援) [教務課 山内]

4. 国際交流について(留学生の学修状況) [教務課 鈴木]

5. 学生募集状況について(2022年度募集) [学務課 大本]

・学校関係者評価の総評と意見交換

進行 / 大本 周平

記録 / 小原 桃子

○各学科の教育活動・教育成果の報告

□日本デザイナー芸術学院

・ビジュアルデザイン学科の活動・結果報告（山内・小原）

■2021 年度 主な受賞報告

・第 12 回ポスターグランプリ：三重県知事賞／愛知県教育委員会賞／名古屋市教育委員会賞 他
1 つの学校から過去最大数の受賞者

・一宮市 100 周年記念事業 第 79 回一宮市美術展：市長賞（最優秀賞）／教育委員会賞

・第 71 回 学展：GAKUTEN 芸術最優秀部門賞／入選

・第 7 回東京装画賞：協賛企業賞「王子エフテックス賞」

・第 7 回痴漢抑止バッジデザインコンテスト：優秀賞

・アルミ缶アートコンテスト：アルミ缶賞

・なごや環境大学 ガイドブック 2022 前期表紙デザインコンペティション：最優秀賞

・コミックゼノン第 64 回マンガオーディション：努力賞

今後もコンペに力を入れる。ニチデ=ストイックという認識を武器にする。

[浅井] ポスターなど 0 から 1 作るのが大変だったが就職に関しては、1 から 100 に出来る人の方が求められる。

■新型コロナウイルス感染症への対応

[鈴木] I.C.NAGOYA では、陽性者は出たが、クラスターになる事はなかった。

留学希望者に対してはオンライン授業での対応を工夫してきたが、モニター越しに授業を受けることでのモチベーション低下を防ぐためには 1：1 でじっくりと話すことが重要となった。

[山内] 敬道学園においては早めに分散登校とし、動画資料を作成し学生へ配布するなどフォローした。

[下雅意] 声優タレントコースでは、対面、発声の授業は壁に向かって行うなどの対応をした。

デザイン業界での影響は？

[浅井] オンラインで対応する場面が増え、特に仕事・売上が減る事はなかった。職場においてはスタッフ間のコミュニケーション不足が生じないように、雑談の時間なども大事にしている。

[山本] 会議や商談は zoom などで対応。デザイン業界も落ち着き始めた。課題をどう解決していくかを常に考えている。

[池内] web ツールを使用するなど、現在は柔軟に対応している。

■2021 年度 主な就職実績

株式会社ルーク／株式会社アドビスタ／株式会社ブレンド／学校法人 響愛学園／株式会社天空広告／セントラル画材株式会社／株式会社スピード／株式会社アクワイア／株式会社ソニックパワード／株式会社イマジカデジタルスケープ 他

■産学協同プロジェクト実績

セントラル画材株式会社（イラストデザインコース）広告や POP などを作成／株式会社白鳩（映像デザインコース）広告で使用する写真を撮影。

□日本マンガ芸術学院

・メディアアート学科の活動・結果報告 [山内・下雅意]

声優タレントコース 2021 年度 デビュー & 就職実績、および産学協同実績

■2021 年度卒業生（9 期生 3 年課程、10 期生 2 年課程）…4 名の卒業後の進路

▼業界デビュー希望者（2 名中、2 名が進路決定）

Furukawa プロダクション（所属契約 / 全国でも 1~2 名しかいない）／ C&O プロダクション（養成所生）

▼就職希望者（2 名）

株式会社大木家（正社員）／世界淡水魚水族館アクアトト・ぎふ（パート社員）

■産学協同出演実績

・MID-FM ラジオ番組「ニチマ de レディオ・ショー」（毎週日曜 17 時 ON AIR）レギュラー出演

・コロナ禍により、ドラマのエキストラやイベントの MC など経験する現場が少なくなった。

□学生支援について

○修学支援

■奨学金相談窓口

- ・「高等教育の修学支援新制度」への対応
- ・「奨学金説明会」の実施

○キャリア支援

■学院内会社説明会

株式会社サイゲームズ／長田広告株式会社／株式会社スタジオサインポスト／サクラフィルムズ／
アウトソーシング株式会社／株式会社エイジェック／株式会社ネオキャリア／株式会社インテルプレス／
ベネッセi-キャリア／株式会社ディンプル／株式会社パーソナック／株式会社日研トータルソーシング

- ・リモート（zoom など）での説明会を実施
- ・合同企業会を今年も実施（一般企業 12 社）
- ・学内にてオーディションを実施（今年は 20 社 / オンラインは 1,2 社）
- ・学生たちへの進路の選択を広げている
- ・東京研修では例年通り会社訪問を行った（2 年ぶり）

■学院内オーディション実施企業

EARLY WING / アクセント附属養成所シャイン / アズリードカンパニー / アトミックモンキー /
アニモプロデュース / アミュレート / 81 プロデュース / ガジェットリンク / ケッケコーポレーション /
賢プロダクション / C&O プロダクション / JTB Next Creation / 松濤アクターズギムナジウム /
パワー・ライズ / ブックスロー / Furukawa プロダクション / プロダクション・エース /
宝映テレビプロダクション / ゆーりんプロ / ワイスプロダクション

■その他

ハローワーク登録会 / 小学館「週刊少年サンデー」出張編集部 /
集英社「ウルトラジャンプ」出張編集部

・こども芸術学科

[井上] 今年は全て主婦。学生にコロナ陽性者が出たので実習や授業など遅れはあったがリモートなどで対応。
卒業・資格取得には問題なし。課外実習などは講師の先生方の協力もあり行えた。
指定保育士養成施設新規設置を予定。現在申請書を提出。

・今年初めての3年課程が卒業したことについて

3年課程の2年生が多数受賞しているので、2年だと卒制の時期なので作品作りの時間が増えた。

2年課程だと1年次後半から就活をしなければいけないが、3年課程は作品制作や就活準備にじっくりと取り組めることより、学生の就職実績に繋がったと考えられる。

午前授業なので午後に自由な活動の時間が作れることは在学生からも好評。

・国際交流について

[山内] 留学生がクラスにすることで、日本人にはない感性に触れることができ、他の学生に刺激を与える状況が生まれている。

スリランカの学生が経済・支払いがストップしており厳しい状況。

[大本] 23年度は留学生の入学は激減すると予想されるが、広報用のツールや動画などを活用して引き続き学生募集を行なっていく。

[成] コロナ禍を経験して分かったことを踏まえ、教育活動を出来る限り正常通りに戻したい。

慎重にしながらできることは行う。国際交流に関して海外研修は不可。コロナ禍だからこそできるアイデアを取り入れる。

日本語を学びながらアートも学ぶ企画を進めていく。学生の安全確保を第一に考える。

□質疑応答、その他

特になし